

バック事故

品質記録

安全品質管理G記録-013(1)

事故事例水平展開依頼書

安全衛生委員長 澤田	安全衛生副委員長 高野	安全監理課長 豊崎	安全協理主任	安全協理副主任
---------------	----------------	--------------	--------	---------

件名 トラック後退中にフェンス(柵)へ接触事故

日立建機ロジテック㈱

報告書No. 2018-03
報告日 2018/4/18

1. 発生日時 2018年3月8日(木) 午前 9時50分 頃

2. 発生場所 工場構内

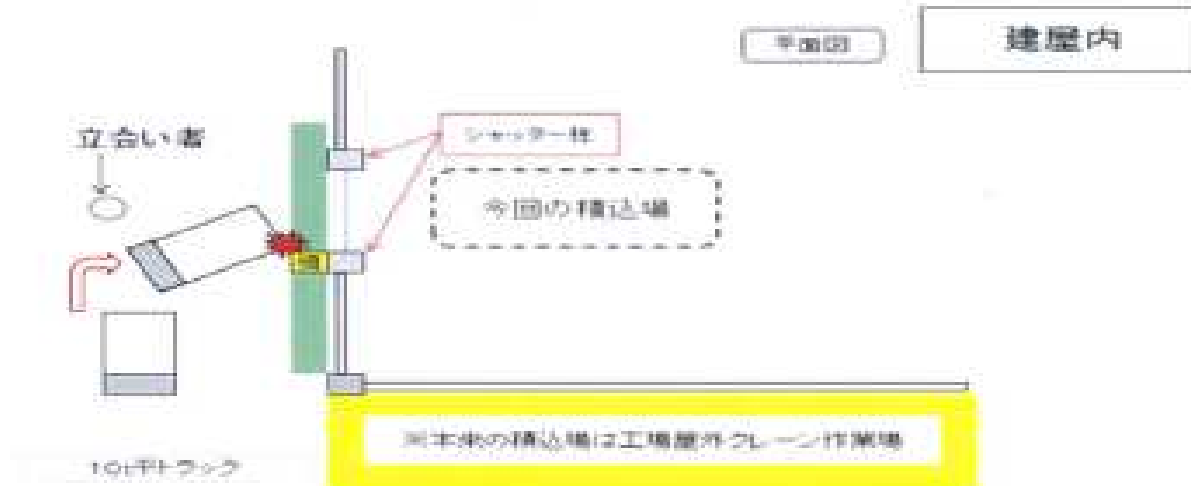
3. 事故状況

人的被害の有無： 有 無 ケガの有無： 無 作業の種類： 正規 臨時
 雇用形態： その他 経験年数： 3年 年齢： - 物損の有無： 有 無
 物損の程度： フェンス(柵)接触破損

トラックはカウンターウエイト引取り場へ到着したが、その後、依頼元から積込み場所変更の連絡を受け車両移動を始めた。

依頼元が立会い、運転手判断により後退走行で建屋内に移動した際、下屋下の柵にトラック左後方部が接触し柵を破損させた。

4. 状況写真



5. 事故の原因

- ・運転者は柵がある事を気付いていなかった。
- ・立会いを誘導員と思っていた。(誘導の認識が無かった。)
- ・立会いは右側に立っていた為、左側の柵が認識出来なかった。
- ・イレギュラー時の連絡方法に決まりがなかった。
- ・積込場変更となった事をHKL配車担当者、輸送会社 配車担当者とも知らず、当該箇所の注意事項を含めた輸送指示、誘導員の配備確認をする事が出来なかった。
- ・運転者は進入路の目視確認をしなかった。(バックモニターを過信した。)

6. 事故後の処理

各関係される部署へ報告を行った。

7. 備考(貴社内への注意喚起・水平展開、及び協力会社への連絡をお願いします。)

- ・バックモニターは補助的な確認となりますので、必ず目視での確認を行い後退する様対応をお願いします。
- ・輸送指示外とイレギュラーにおいて建屋への後退進入が発生する際は、必ず貴社管理者もしくはHKL配車担当へ連絡し、誘導員を配備。配備の確認後に対応する様お願いします。
- ・各工場での後退ルールを御確認して頂き、ルールに沿った対応を御願います。
- ・今回の事故貴社お取引先輸送協力会社様へも水平展開の程宜しく御願います。